

Eiko Morikawa Soprano Recital

# 森川栄子

## 現代歌曲の夕べ

森川栄子 [ソプラノ] 小坂圭太 [ピアノ]

Alban Berg

### Sieben frühe Lieder

アルバン・ベルク：7つの初期の歌曲

Wolfgang Rihm

### Drei Hölderlin-Gedichte

ヴォルフガング・リーム：3つのヘルダーリンの詩

Wolfgang Rihm

### Ophelia Sings

ヴォルフガング・リーム：オフィーリアは歌う

Aribert Reimann

### Rilke-Fragmente

アリベルト・ライマン：リルケ断章

Aribert Reimann

### Der Blick war's, der mich ins Verderben riss

アリベルト・ライマン：その眼差しなの、私を破滅へとひきずり込んだのは

2022年 2月28日(月) 19:00開演 [開場 18:15]

## 東京オペラシティ リサイタルホール

全自由席 一般4,000円 / 学生3,000円

■ プレイガイド  
東京コンサーツ

<オンラインチケットサービス> <http://confetti-web.com/TOKYO-CONCERTS> (HPから予約、セブンイレブンでお支払い・受け取りができます)

<電話予約(カンフェティチケットセンター)> 0120-240-540 (受付時間 平日10:00~18:00 オペレーター対応)

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

■主催 森川栄子 ■制作協力 東京コンサーツ

■助成 NOMURA 野村財団



# Eiko Morikawa Soprano Recital

世界中が新型コロナウイルスに振り回され始めてから、もうかなりの月日が流れました。歌うという行為が危険視された時期もありました。今は、距離や換気などの対策の下、歌の演奏会もできるようになりましたが、もともと2021年の2月に予定していたこのリサイタルも、そういった状況の中、延期と共演者の変更を決断せざるをえなくなったのでした。

歌は、人間の最も根源的なものから発する音楽です。その歌を、その場で共有できない状況は、私たち声楽の演奏家にとって心が窒息してしまうような痛みを感じさせられるものでした。

今回のリサイタルの実現のためにご尽力下さった方々に感謝し、作品への共感と感動をみなさまと共有できることを楽しみにしております。

森川 栄子



森川 栄子

【ソプラノ】

北海道教育大学札幌分校特音課程および東京藝術大学声楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。DAAD奨学金を得てベルリン芸術大学に留学し、A・ライマンに現代声楽曲を、E・G・シュラムに声楽を学ぶ。1994年ダルムシュタット現代音楽講習にてクラーク・ニヒシュタイン音楽賞。1996年ガウデアムス現代音楽コンクール総合第2位、第65回日本音楽コンクール第1位および増沢賞。ミュンヘン・ピエンナーレ（細川俊夫『リアの物語』ほか）、ザルツブルク音楽祭（ラッヘンマン『マッチ売りの少女』）、ベルリン・コーミッシェオーパー（リゲティ『ル・グラン・マカーブル』）出演など、数多くの新作世界初演を含む現代声楽作品・オペラを中心に主に欧州にて活躍。国内では新国立劇場、東京交響楽団定期演奏会、東京室内歌劇場公演、サントリー・サマーフェスティバルなどに数多く出演。2008年秋の帰国以来、愛知県立芸術大学、お茶の水女子大学において教鞭をとると同時に、ベルリン芸術大学教授アクセル・パウニ氏を共演ピアニストとして招聘し定期的リサイタルを開催するなど活発な演奏活動を展開している。

愛知県立芸術大学教授、お茶の水女子大学非常勤講師。



小坂 圭太

【ピアノ】

東京藝術大学卒業、同大学院修了。第54回日本音楽コンクールピアノ部門入選、第58回同コンクール声楽部門審査員特別賞（協演賞）受賞。ソロ・伴奏・室内楽・コレペイトウ等多方面で活動、サントリー・アリオ・アフィニスなどの音楽／文化財団主催公演コンサートや NHKのFMリサイタルやTV「BS プレミアム」等にも度々出演している。お茶の水女子大学基幹研究院教授。愛知県立芸術大学音楽学部、相愛大学音楽学部でも後進の指導にあたっている。